

出向先紹介コーナー



財団法人

2005年日本国際博覧会協会

当博覧会協会は、1970年大阪万博、85年つくば科学博などに続き、日本で5回目に開催される国際博覧会の準備および開催運営を行う目的で、97年10月に設立されました。

〈出向者〉

現在職員数は約260名。そのうち中部電力からの出向者は6名です。名古屋事務所（名古屋駅前）3名、東京事務所（内幸町）1名、建設事務所（長久手会場建設現場）2名が、博覧会成功を目指して日々全力投球しています。

〈愛称 愛・地球博〉

「自然の叡智」をテーマに、2005年3月25日から9月25日の185日間にわたり、名古屋東部丘陵（長久手会場および瀬戸会場）にて開催されます。海外公式参加は100を超える国と国際機関で、国内の民間パビリオンは9館。中部電力も電気事業連合会「ワンダーサーカス 電力館」で参加します。

〈次第に明らかになる 愛・地球博〉

開幕まであと1年あまり。02年10月に起工式が行われ、現在建設工事が急ピッチで進められています。現

場の状況はテレビ新聞等でも時々報じられますが、03年8月から会場見学会も始まり一般公開中。最近では、新エネルギー需給システム、未来型交通システム、マンモス発掘、前売入場券販売など次第に明らかになる「愛・地球博」。ぜひ本番では会場にお越しください。

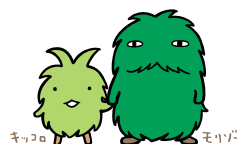


左から 荒井、氏原、池田、白井（池田は東京事務所、他は名古屋事務所）



仲田
（建設事務所）

塚田
（建設事務所）



「愛・地球博」でお会いしましょう！

21世紀万博「愛・地球博」
— 2005年3月25日開幕！



瀬戸会場

地球の輝かしい明日のために、私たちの夢の実現のために、初めての試みを満載した21世紀万博の扉が開きます。世界中のすべての人々の知恵とチカラをひとつに集結して、豊かな未来社会を創り出す一大ムーブメントを繰り広げます。みなぎる情熱、こぼれる笑顔、あふれる感動...躍動感に満ちたエネルギーな姿がここにあります。そして、このステージの主役となるのは、優しい心で結ばれた私たち一人ひとりで。

長久手会場

会場のイメージ図



ホームページ

<http://www.expo2005.or.jp>